

現代の聖人君主たちよ

聖人君主や現代の指導者の多くはナンバーワンによじ登っただけに自信を持っています。反面、他者に対して思いやりのない人たちが多く、その証拠に自分に賛成する人は極端に大切にすることが、反対する人に対して無慈悲な扱いをして社会的問題を引き起こしています。

聖人君主はどんな人でもなれるようなものではありません。そこには、人知を超えた※摂理が働いています。それは、彼らを通して世界に運命が良しに付き悪しきに付き変わるのです。ドイツのヒトラーは650万人のユダヤ人を虐殺し、アメリカの黒人牧師キング師は公民権運動で人種差別を撤廃しました。

「キリストは御子であられるのに、お受けになった様々な苦しみによって従順を学び、完全な者とされ、ご自分に従うすべての人にとって永遠の救いの源になり・・・」(へブル人への手紙5：8、9)。イエス・キリストは自他ともに聖人君主であり、これ以上の人物は他にいません。言動に統一があり、嘘偽りもなく、思いの中に一点の罪も認められませんでした。しかし、彼の凄さは人間の罪を彼の聖なる一点の罪の無い体に背負い、苦しみ、死んでくださいました。罪を人のせいにして弾圧したり、非難したり何一つされませんでした。これ以上の聖人君主は後にも先にもおりません。このお方により、私たちは神と和解ができ、罪の赦しと、今から永遠の生命が与えられるのです。

※ 摂理は宿命やあきらめでなく、人知を超えた神の御計画